

平成 21 年度学位記授与式 式辞

本日、晴れて学位記を受けられる卒業生、修了生の皆さん、誠におめでとうございます。平成 21 年度学位記授与式を挙行するに当たり、広島大学を代表して、心からお祝い申し上げます。また、本式典にご列席のご家族ならびに関係者の方々にも衷心よりお慶び申し上げますとともに、日頃からの本学へのご支援に深く感謝申し上げます。また、ご多忙にもかかわらず、本日の学位記授与式にご臨席賜りましたご来賓の皆様方にも日頃のご指導、ご支援に対し厚くお礼を申し上げます。

広島大学は、1949 年 5 月 31 日、新制広島大学として創立され、以来、「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、国立大学としての使命を果たしつつ、わが国有数の総合大学に発展し、昨年、創立 60 周年を迎えました。

この間、1960 年代には学園紛争を経験し、2004 年には国立大学の法人化がなされました。これらは高等教育機関である大学の、社会に対する役割を厳しく問い合わせたものであったと思います。私どもは、それをきっかけとして、大学のあるべき教育・研究の姿を求め、模索して参りました。そして今、同世代の半数以上が 4 年制大学に進学する時代を迎え、一人ひとりの人間に対する教育のあり方を見直し、改めて社会に対する大学の責任を果たすべく努めています。

今、皆さんのが在学中の主な出来事を振り返りますと iPS 細胞の樹立、コンピューターシミュレーション技術の進歩などの学術研究の目覚ましい発展の一方で、環境破壊や国際紛争、大地震や津波被害、新型インフルエンザの拡大など的人為的災害、自然災害が相次ぎ、世界は大きく揺れ動き、変化しています。20 世紀後半から 21 世紀にかけての学術研究の急速な進歩は人類に多くの恩恵をもたらすと同時に、新たな人類の課題を生んでいます。この時代にあって、当然のことながら広島大学は、我が国の基幹大学として、21 世紀人類社会を導く「知の拠点」として未来社会の構築に貢献して行かなくてはなりません。

このような環境の中で、さんは広島大学で学生生活を送られ、幾多の経験を重ね、広島大学の歴史に、それぞれが様々な形で大きな足跡を遺されました。その業績は永遠に記録されていきます。

学術研究の進歩に伴い、人類社会はグローバル化が進み、これから社会に出て行く皆さんには、このような環境変化を受け入れ、国際社会を意識して活動することが求められています。グローバル化社会の基盤として国際平和は不可欠です。国際平和を実現するためには、さんが日本固有の優れた文化を身につけた上で、国際理解を深め、国際社会に足を踏み入れなくてはなりません。そして、先人のたどった歴史を振り返り、その知恵を活かして、新しく生まれた人類共通の課題解決に向けて取り組まなければならないと思います。

私どもは皆さんに、学生時代には何事にも果敢に挑戦することを勧めました。しかし、いつも期待された成果が得られたわけではなく、むしろ失敗の経験から学ぶことが多かったのではないかと思います。これから的人生においても、苦労や失敗の経験が皆さんを大きく成長させてくれるものと思います。人類社会への貢献という高い志を果たすために、恐れず果敢に挑戦することを忘れな

いでください。学生時代に身に付けた豊かな人間性を社会に出て一層育み、社会での様々な困難に遭遇しても、それを克服できる人材に育っていくよう期待しています。

人類社会の変化は加速度を増しています。このような社会の環境変化に翻弄されることなく、人類社会への貢献という高い志を持ち、自分の中に確かな価値観を確立し、視点を未来に据えて一歩ずつ歩みを進めて欲しいと思います。平穏を望んで易きに陥るのではなく、理想を求めて失敗を恐れぬ勇気を持つことを皆さんに期待しています。

新しい門出を心から祝福するとともに、皆さんの前途が希望に満ちた未来に繋がることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

あらためて、皆さん卒業、修了おめでとうございます。

平成 22 年 3 月 23 日

広島大学長 浅原利正

平成21年度広島大学卒業者数

平成22年3月23日卒業

学 部	卒 業 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
	うち、外国人留学生		
総合科学部	132 (70)	1 (1)	うちだ たつや 内田 達也
文学部	164 (102)	0 (0)	たかはら ともみ 高原 伴弥
教育学部	519 (313)	0 (0)	さかい みのる 坂井 総
法学部昼間コース	144 (68)	3 (2)	くらもと じゅんいち 藏本 淳一
法学部夜間主コース	50 (16)	0 (0)	なかの のりよし 中野 優嘉
経済学部昼間コース	151 (40)	1 (1)	やまぐち たかひろ 山口 敏央
経済学部夜間主コース	53 (21)	0 (0)	かねこ りょうた 金子 亮太
理学部	230 (42)	3 (0)	いそぎき しゅんすけ 磯崎 俊介
医学部	医学科	103 (25)	0 (0)
	総合薬学科	1 (1)	0 (0)
	保健学科	131 (104)	0 (0)
歯学部	歯学科	52 (26)	0 (0)
	口腔保健学科	40 (29)	0 (0)
薬学部	薬科学科	25 (10)	0 (0)
工学部	551 (70)	10 (2)	あかしか じゅんや 赤鹿 淳哉
生物生産学部	114 (48)	0 (0)	まつもと さきこ 松本 春子
合 計	2,460 (985)	18 (6)	

平成21年度広島大学専攻科修了者数

平成22年3月23日修了

専 攻 科	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
	うち、外国人留学生		
特別支援教育特別専攻科	11 (8)	0 (0)	まきお はるか 牧尾 悠

※ () 内は、女子で内数

外国人留学生数は内数

平成21年度 広島大学大学院博士課程前期修了者数

研 究 科 名	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
	うち、外国人留学生		
総合科学研究科	41 (20)	10 (9)	じおうせきぶんがくけい 島田 麻介
文学研究科	44 (27)	11 (9)	たかがく まりこ 高垣 真利子
教育学研究科	160 (82)	12 (7)	たいくぎゅうがく 田中 きわむ
社会科学研究科	64 (27)	16 (10)	たかがくがく 竹下 達子
理学研究科	129 (25)	0 (0)	りがく ひろあき 庄田 浩明
先端物質科学研究科	111 (19)	2 (2)	あかざき ともや 赤木 智哉
保健学研究科	37 (23)	1 (0)	ひかほくがく 日川 幸江
工学研究科	282 (24)	13 (4)	あたらし そういちろう 新 壮一郎
生物圏科学研究科	101 (45)	11 (4)	せいもんぱん じゅうじ 岩本 有司
医歯薬学総合研究科	64 (34)	1 (0)	みやはら つよし 岩原 強
国際協力研究科	39 (14)	20 (8)	こくさいきょうりょくがく 木平 和昌
合 計	1072 (340)	97 (53)	

凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。
 2. () 内は女子数を内数で示す。

平成21年度 広島大学大学院博士課程及び博士課程後期修了者数

研究科名	課程	修了及び授与者数		ふりがな 筆頭者氏名
		うち、外国人留学生		
総合科学研究科	課程博士	11 (3)	2 (0)	田中かのぶ 行
	論文博士	2 (0)	0 (0)	岩崎寛己
文学研究科	課程博士	7 (2)	0 (0)	宇根義己
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
教育学研究科	課程博士	41 (21)	13 (10)	FORDYCE, MARIELA ANGELICA
	論文博士	6 (3)	0 (0)	猿田祐嗣
社会科学研究科	課程博士	6 (0)	0 (0)	安達信裕
	論文博士	1 (1)	1 (1)	季美愛
理学研究科	課程博士	19 (5)	1 (0)	藤井忍
	論文博士	5 (0)	0 (0)	峰谷たかし
先端物質科学研究科	課程博士	11 (1)	2 (1)	FATMA ALI ALI ABOUELENEN
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
保健学研究科	課程博士	10 (7)	1 (1)	武本秀徳
	論文博士	1 (1)	0 (0)	藤井豊恵
工学研究科	課程博士	19 (3)	5 (2)	萩原路子
	論文博士	2 (0)	1 (0)	グエンホンクアン Nguyen Hong Quang
生物圏科学研究科	課程博士	13 (1)	3 (1)	間井伸彦
	論文博士	2 (1)	0 (0)	加賀添裕香
医歯薬学総合研究科	課程博士	61 (15)	9 (3)	うじとらゆういちろう 良一郎
	論文博士	2 (0)	0 (0)	大木卓也
国際協力研究科	課程博士	5 (2)	2 (1)	染矢たかし
	論文博士	1 (0)	1 (0)	アブドルラシードアブドラー ABDUL RASHID ABDULLAH
合 計	課程博士	203 (60)	38 (19)	
	論文博士	22 (6)	3 (1)	

凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。
 2. () 内は女子数を内数で示す。

平成21年度 広島大学法科大学院専門職学位課程修了者数

研究科名	専門職学位の名称	修了者数		ふりがな 筆頭者氏名	
		うち、外国人留学生			
法務研究科	法務博士（専門職）	41	(11)	0	(0)

※()内は女子数を内数で示す。
外国人留学生数は内数で示す。

平成21年度学位記授与式 各代表

平成22年3月23日

区分	項目	学部及び研究科	学科及び専攻	氏名
学 部 ・ 専 攻 科	代講者	生物生産学部	生物生産学科 食品科学プログラム	まつうら ゆみ 松浦 祐未
	送辞者	経済学部	経済学科(昼間コース) 現代経済プログラム	おかげ けいご 岡部 圭吾
	謝辞者	理学部	数学科 数学プログラム	こや たかひろ 小矢 貴大
大学院	M・P 代講者	生物圏科学研究科	博士課程前期 環境循環系制御学専攻	ゆきむら きせ 幸村 基世
	D 代講者	文学研究科	博士課程後期 人文学専攻	たかま ゆかり 高間 由香里
	M・D・P 謝辞者	先端物質科学研究科	博士課程前期 量子物質科学専攻	やまもと ひかる 山本 ひかる
	留学生 謝辞者	保健学研究科	博士課程前期 保健学専攻	ハドウシュ ヒクマト モハマッド ハサン HADOUSH, HIKMAT MOH'D HASAN

学生表彰者

学位記授与式（平成22年3月23日（火））

学術研究活動（学部生：成績優秀者）

総合科学部 浮田 龍一	文学部 嶋田奈緒美	教育学部 稲垣 有香
法 学 部 中島 順隆	経済学部 高倉 浩	理 学 部 石内 雅志
医 学 部 布原 佳奈	歯 学 部 後田菜々子	薬 学 部 三分一圭祐
工 学 部 村上 祐一	生物生産学部 松浦 祐未	

学術研究活動（大学院生）

- ・大学院総合科学研究科博士課程後期 藤井 敏之
国内外の学会発表並びに国際的学術誌への論文発表など学界で高い評価を得た
- ・大学院理学研究科博士課程後期 堀川 裕加
偏光励起による軟X線発光の異方性に関する研究成果発表により学界で高い評価を得た
- ・大学院先端物質科学研究科博士課程後期 小迫 照和
第26回応用物理学会講演奨励賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院保健学研究科博士課程前期 若杉 理恵
運動時的心拍数増加に対する副腎カテコラミンと自律神経の役割について研究し学界で高い評価を得た
- ・大学院工学研究科博士課程前期 大宮 祐也
2009アメリカ機械学会 Pressure Vessels and Piping Conference の 17th Student Competition 修士・学部部門 2位
- ・大学院医歯薬学総合研究科博士課程 田原 裕之
2008年アメリカ移植学会 Young Investigator Award を受賞するなど国内外から研究活動に対し高い評価を得た
- ・大学院国際協力研究科博士課程後期 力石 真
活動・交通行動の変動及び変化に関する研究に関して学界で高い評価を得た

課外活動

- ・体育会剣道部
黒河 香菜, 土井 麻愛, 小櫻 美鈴, 藤井友美子, 島添未奈美, 土井 夢香,
中武 久美
第28回全日本女子学生剣道優勝大会 敢闘賞
(黒河 香菜) 第43回全日本女子学生剣道選手権大会 3位
- ・体育会サッカー部
村上 一樹 サッカーにおける優秀な成績
- ・体育会柔道部
熊埜御堂未来, 森本奈々美, 山本 美樹, 黒谷あおい, 藤井あやか, 佐藤 恵美,
川端 美穂, 秋山日向子
平成21年度全日本学生柔道優勝大会 団体ベスト8
(熊埜御堂未来) 平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会 57 kg級 ベスト8
(山本 美樹) 平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会 70 kg級 ベスト8
片渕健太郎 平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会 60 kg級 ベスト8
(秋山日向子) 平成21年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 57 kg級 3位

- ・体育会トライアスロン部
藤井 絵理 2009日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 5位
- ・体育会バレー部
野口 彩佳 バレーボールにおける優秀な成績
- ・DAMAけん
西川 一穂, 渡辺 和広
第1回全日本けん玉道チームチャンピオンシップ 優勝
(西川 一穂) 平成21年度全日本けん玉道もしかめ選手権大会 2位
八汐 憲恭 平成21年度全日本けん玉道もしかめ選手権大会 3位

社会活動

- ・あしなが育英会
青山 瞳紀
あしなが学生募金活動に尽力するとともに、あしなが育英会の運営に中核的存在として参画した
- ・ピア・サポーター
藤原 美聰, 山村 崇尚
ピア・サポーターとして本学の学生相談支援活動に貢献した
- ・広島大学看護ボランティアサークル
川畠 貴寛
路上生活者の夜回りや健康相談活動を行った
- ・ボランティア活動
加門 葉月
高齢者立ち寄り所において、高齢者の健康管理や運営を行った

平成21年度 広島大学卒業・修了予定者就職状況(速報値)

平成22年3月16日現在

学部等	卒業者数 修了者数	就職希望者数(A)	就職決定者数(B)		就職率 (B)/(A) %	進学	自営その他 非就職者数
			一般職	教職			
総合科学部	138 (73)	84 (49)	72 (44)	1 (0)	73 (44)	86.9%	45 (20) 17 (7)
文学部	165 (103)	120 (80)	87 (56)	11 (9)	98 (65)	81.7%	31 (16) 19 (11)
教育学部	530 (316)	—	—	—	—	—	—
法学部昼間コース	147 (68)	124 (58)	110 (51)	0 (0)	110 (51)	88.7%	18 (7) 16 (7)
法学部夜間主コース	54 (17)	21 (7)	10 (3)	0 (0)	10 (3)	47.6%	11 (1) 16 (6)
経済学部昼間コース	157 (41)	144 (38)	119 (29)	1 (0)	120 (29)	83.3%	8 (2) 23 (9)
経済学部夜間主コース	55 (21)	35 (16)	29 (13)	0 (0)	29 (13)	82.9%	7 (1) 7 (3)
理学部	231 (42)	52 (11)	33 (8)	13 (2)	46 (10)	88.5%	172 (30) 12 (2)
医学部(医学科を除く)	134 (107)	114 (94)	94 (79)	0 (0)	94 (79)	82.5%	16 (10) 25 (19)
歯学部(歯学科を除く)	40 (29)	20 (19)	5 (4)	0 (0)	5 (4)	25.0%	18 (8) 15 (15)
薬学部	25 (10)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	100.0%	23 (9) 0 (0)
工学部	551 (70)	141 (38)	133 (37)	0 (0)	133 (37)	94.3%	402 (30) 11 (3)
生物生産学部	115 (48)	53 (27)	48 (25)	0 (0)	48 (25)	90.6%	53 (20) 4 (1)
計	2,342 (945)	910 (438)	742 (350)	26 (11)	768 (361)	84.4%	804 (154) 165 (83)
総合科学研究院	44 (23)	27 (15)	15 (6)	0 (0)	15 (6)	55.6%	9 (6) 19 (11)
文学研究科	62 (41)	26 (18)	11 (6)	2 (2)	13 (8)	50.0%	14 (8) 8 (5)
教育学研究科	170 (89)	—	—	—	—	—	—
社会科学研究科	70 (29)	27 (12)	13 (5)	0 (0)	13 (5)	48.1%	6 (3) 12 (5)
理学研究科	131 (26)	93 (17)	80 (16)	3 (0)	83 (16)	89.2%	21 (4) 24 (6)
先端物質科学研究所	112 (20)	98 (15)	91 (14)	4 (0)	95 (14)	96.9%	13 (4) 4 (2)
保健学研究科	38 (24)	23 (14)	12 (7)	0 (0)	12 (7)	52.2%	4 (2) 12 (8)
工学研究科	283 (24)	257 (22)	249 (19)	0 (0)	249 (19)	96.9%	24 (2) 7 (1)
生物園芸学総合研究所	104 (46)	80 (38)	67 (32)	0 (0)	67 (32)	83.8%	9 (4) 3 (0)
医歯薬学総合研究所	46 (28)	43 (28)	35 (25)	0 (0)	35 (25)	81.4%	2 (0) 9 (3)
国際協力研究科	85 (33)	21 (7)	13 (2)	2 (0)	15 (2)	71.4%	4 (2) 4 (4)
計	1,145 (383)	695 (186)	586 (132)	11 (2)	597 (134)	85.9%	106 (35) 102 (45)
特別支援教育特別専攻科	11 (8)	4 (3)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	50.0%	1 (1) 1 (1)
計	11 (8)	4 (3)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	50.0%	1 (1) 1 (1)
総計	3,498	1,336	1,609 (627)	1,328 (482)	39 (14)	1,367 (496)	85.0% 911 (190) 268 (129)

注: ()内は女子で内数。

最終就職率については、5月末頃に集計予定です。

なお、医学部医学科、医学部歯学科は、卒業後臨床研修医となるため除いています。

また、大学院博士課程後期、大学院博士課程(医学系、医歯薬)、大学院修士課程(医歯科学専攻)及び専門職学部課程(法務研究科)も除いています。

さらに、教育学部及び教育学研究科については、4月から5月にかけて配属(就職)先が決定する教員への就職率が多いため、就職率の対象外としています。

この表は、平成21年度全卒業生のデータを元に作成していますので、今回(3月23日)の学位記授与式での卒業・修了者数とは一致しません。ご了承願います。